



令和3年2月1日(月)
品川区立台場小学校
校長 木村 已典
きこえとことばの教室
担任 金田・高橋・木下
飯野・忍足・山城
TEL&FAX 3471-4943

今年、2月2日が「節分」です。節分とは本来、「季節の変わり目」を意味しています。立春の前日である節分は、今でいう大晦日にあたる1年で最も大切な節目であり、節分という、この立春の前日だけを指すようになりました。

さて、昨年、年末から一気にコロナウイルスの感染者数が増え、東京都では、1月7日に緊急事態宣言が発令されました。きこえとことばの教室では、こうした状況下の中でも子どもたちが安心して学習できるよう引き続き感染予防対策を講じていきます。また、2月は、インフルエンザなど流行する時期でもありますので、ご家庭においても必要に応じてこまめに、うがい手洗いをし、早寝早起きを心がけて体調を十分に整えてください。

2月の予定	3月の予定
3日(水)きこえグループ(低) 15:00~	9日(火)都難言協ブロック研究発表会
11日(木)建国記念の日	※午後の通級はありません。
15日(月)通級判断会議	12日(金)令和2年度通級終了
※午後の通級はありません。	17日(水)きこえの教室
17日(水)きこえグループ(全) 15:00~	保護者向け講演会 15:30~
18日(木)コミュニケーショングループ	※詳細は別紙おたよりをご確認ください。
女子 13:30~	15日(月)~19日(金)
男子 15:00~	個人面談週間
23日(火)天皇誕生日	※担当と日時を確認してください。
24日(水)吃音グループ 14:00~	
品川教育の日	

在籍校の先生方へ お願い

☆3月に入りましたら、今年度後期の個別指導計画を送付いたします。担任の先生、校長先生には、押印いただき、コーディネーターの先生方、養護教諭の先生で回覧していただきますようお願いいたします。押印後、台場小きこえとことばの教室まで、ご返送くださいますようお願いいたします。

☆グループ活動の様子☆

きこえグループ「手話を覚えよう」

今年度は低・中・高グループともに2回ずつしか実施できない状況でしたが、少ない回数でも、「手話を覚えること」を一貫して行ってきました。

先日行われた第2回高学年グループでは生活に役立つ手話を取り上げました。「年・月・曜日」の表し方では、曜日の手話は漢字に由来するため、漢字に変換すると覚えやすいことを伝えました。例えば「月曜日は『月』の手話」、「火曜日は『火』の手話」、「木曜日は『木』の手話」ということです。「じゃあ、金曜日はどうかな？」と、子どもたちに考える時間を設けると、さすが高学年グループ、「こんな感じかな。」と手でお金を表す手話を見していました。

(正解です!)そしてもう一つ、学校で勉強している「教科」を表す手話を取り上げました。「理科」は試験管から試験管へ液体を注ぎ入れるような動作をするなど、それぞれの教科の特性や学習の動作が表現されています。ここでも、子どもたちから手話予想が次々に出てきて盛り上がりました。

DVDで発表となった今年度の学習発表会では、校外から通級している子どもたちで「小さな世界」の手話ソングを発表しました。コミュニケーションアイテムとしての手話はもちろん大切ですが、手話で表現し、楽しむ時間を今後も作っていきたいと思います。

★2月17日(水)は今年度最後のきこえグループです。
「きこえ卒業おめでとうの会」を行う予定です。



3月「おわりの会」についてのお知らせ

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、3月10日(水)に予定していた「おわりの会」を中止といたしました。

おわりの会は、きこえとことばの教室で、自身の課題と向き合ってきた結果、卒業・退級するお子様をお祝いする会、そして、4月からも通級するお子様については、新年度の目標を新たに作る会として、全通級児童が集まる大切な時間です。今回苦渋の決断として、中止といたしました。卒業・退級するお子様を、担任、その他の通級児童みんなでお祝いする気持ちを表すため、皆からのメッセージやこれまでの写真を含めた文集として形にしたいと考えております。また、4月からも継続するお子様にも、一年の成果を担当者から伝えるがんばり賞をお渡しする予定です。

担任の先生方には、別におたよりを送付させていただきます。ご多用の折と存じますが、卒業・退級する児童へのメッセージをお書きいただき、2月19日(金)までに、台場小学校きこえとことばの教室まで返送していただければと思います。よろしくお願いいたします。

教室掲示「新年の抱負」

今年の干支である牛の顔に「新年の抱負」を書きました。



こんなお子さんいませんか??

○学校やうちでこんなこと困っていませんか?

ぼんやりすることが多い。
朝からあくびばかりする。

落ち着きがない。
きょろきょろしていて
気がそれやすい。

姿勢が崩れやすい。
疲れやすい。

不器用。書字が苦手。
なわとびや跳び箱が
苦手。

力加減がわからず、
乱暴にみえてしまう。

ことばの教室では、こんな風に学習の工夫をしています



- ①ウォーミングアップ：ことばの学習を始める前に、頭の目覚めを促すために子どもが好きな遊びをします。
 - ・興奮しているときは・・・トランポリンなどのリズムカルで体に力が入る動きに取り組んでいます。
 - ・ぼんやりしているときは・・・フレキサースイングなどで早い回転の動きに取り組んでいます。
- ②姿勢の取り方や、保ち方を育てる：姿勢が乱れていると学習に集中することが難しく、また、逆に集中が途切れると姿勢が乱れてしまいます。
 - ・「平均台」や「ストレッチポール」など、体幹を育て、姿勢の保持ができるよう運動に取り組んでいます。
- ③視知覚や聴知覚、ことばを育てる：学習する際に必要な「見て書く力」「聴いて表現する力」を育てることで、ことばの力が伸びていきます。

きこえとことばの教室の感覚統合運動について・・・

昨年、自粛期間中におうちでできる感覚統合運動を紹介しましたが、きこえとことばの教室では、コミュニケーショングループの活動の時間にも体幹を鍛えたり、平衡感覚を身に付けたりするために感覚統合運動に取り組んでいます。そこで今回は、今年度取り組んできたものについて、いくつか紹介していきたいと思います。

①動物ウォーク

・めあて：体幹を鍛える。

- 1、アザラシウォーク：腕の力だけで前へ進む。
- 2、カエル跳び：足に力を入れて、ケンステップからケンステップへ跳ぶ。(着地は両手、両足でピタッと！)



②新聞紙じゃんけん

・めあて：平衡感覚を養う。

- 1、広げた新聞紙の上に立つ。
 - 2、じゃんけんをする。
 - 3、負けたら新聞紙を半分に折りたたむ。
- ※2と3を繰り返す、バランスを崩さず、なるべく長く立ってられるようにする。



③雑巾ウォークリレー

・めあて：体幹を中心に姿勢保持のために大切な筋力を鍛える。

- 1、雑巾をおしりの下に置いて、ひざを曲げ、手は後ろにつきます。
- 2、おしりで軽く雑巾を押さえるようにしながら前進します。

